

<CBR400R、CB400F、400X共通>

フレーム・シャーシは、初心者からベテランまでが、日常生活での使用から、時にはツーリングやスポーツ走行まで楽しめる最適な車体サイズやディメンションとし、マス集中化を図るとともに、しなやかさと剛性感を高次元で融合させるために、下記を開発目標にしました。

- 400ccスポーツモデルとして、軽快で素直なハンドリングと安心感のある操縦特性に寄与するフレーム
- 世界のお客様に満足いただける快適性・扱いやすさに配慮したスポーティーなライディングポジション
- ライダーの要求する走りを支え、性能を余すことなく発揮できる、安心感ある足回り
- ライダーに安心感をもたらすABSの装備

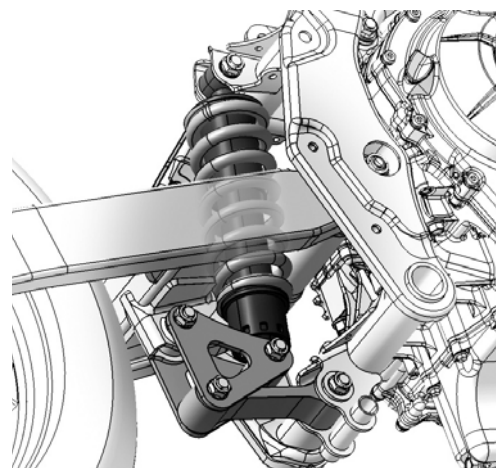


●フレーム

軽量でコンパクトなエンジンを支えるフレームは、穏やかで素直なハンドリングに寄与するため、軽量でありながらスポーツ走行にも必要十分な剛性を確保するφ35mmの鋼管メインフレームのダイヤモンド形式を採用することで、完成車重量は、類似の機種に対して約10kgの軽量化 (Honda調べ) が図られ取りまわしやすいものとしています。

一方で、鋼管のもつ適度にしなる(たわむ)靱性を活かしたフレームワークは、刻々と変化する路面へレスポンス良くしかも柔軟に反応し、ギャップをいなし、路面状況をライダーに伝えながら、より自由なライン取りを可能にすると同時にエンジンの心地のよい適度な振動をライダーに伝えるなど上質な走り味を提供しています。また、リアクッションの取り付け部の形状最適化により、プロリンクサスペンションの性能を最大限引き出しました。

さらに、フレームのシート取り付け部の幅を250ccクラス並に抑え、シート高を785mm (CBR400R・CB400F) と低めに設定し良好な足着き性を確保しています。



リアサスペンション回り(プロリンク)